

## 事業概要 (総括)

令和2年から続く新型コロナウイルス感染症の拡大が落ち着きを見せ始め、令和4年度は、観光客、及びMICE開催に一定の回復が見られました。

このような中、当協会では関係機関と連携しながら、新しい生活様式を取り入れた旅行商品の造成支援、マイクロツーリズムの推進、安心・安全なMICE開催の支援を行いました。

また、ポストコロナを見据え、オンラインも含めたセールス活動や、ウェブサイトやSNSによる新たな情報発信に取り組みました。

### 令和4年度に取り組んだ三つの柱

#### 1. 「食と花と酒」「みなとまち文化」「豪農文化」を活かした観光コンテンツの充実

関係機関と連携し地域資源を活用した観光コンテンツの充実を図り、観光資源を生かした着地型旅行商品や、古町芸妓を活用した団体および個人向け商品を企画・実施しました。

また、安心・安全な新しい観光スタイルの普及・定着を図り、マイクロツーリズムを推進するとともに、当面の観光需要の回復を担う国内旅行の需要喚起に取り組みました。

#### 2. 都市の拠点性を活かした広域的な連携による国内外からの誘客

国内においては、関係機関と連携し、首都圏および定期航空路就航地の旅行会社等へ、コロナ禍での観光情報や支援策を提供し、各地からの誘客促進を図りました。

国外においては、国際線の再開を見込んだ誘客活動、SNSを活用した情報発信を行い本格的なインバウンド回復に備えた取り組みを進めました。

#### 3. コンベンション関係機関やMICE支援策を活用した「MICE」誘致の推進

新型コロナウイルス感染症に対応したMICE支援策を継続し、MICE開催の促進を図るとともに、関係機関と連携しMICE誘致に取り組みました。

また、文化・スポーツコミッション事業では、いち早く回復したスポーツ大会の支援、文化イベントとの連携による誘客促進に取り組みました。

## 公益目的事業

### I 観光事業

58,209,561円

#### 1. 観光PR事業

##### (1) 情報発信事業

3,387,808円

新潟市観光情報サイト「旅のしおり」及び、その外国語版である「Niigata City official Travel Guide」を運営・更新し、旬な観光情報の発信に努めた。特に「にいがた観光親善大使」等を活用したお勧めスポット・グルメ等の特集記事を40本以上掲載し、サイトの内容充実を図った。

また、Instagramにおいてもタイムリーかつ継続的な写真投稿により新潟市の魅力の発信に努めた。

- ・訪問数：727,223（前年度 391,404）
- ・ページビュー数：1,449,604（前年度 791,274）
- ・Instagramフォロワー数：3,355人（前年度 2,550人）

新潟市の観光に関する写真・画像データを専用ウェブサイト「新潟市観光フォトライブラリー」で公開し、新潟へのツアーを造成する旅行会社や各種メディア、印刷会社等に無料で貸し出すとともに、写真掲載による新潟市のアピールに努めた。

- ・フォトライブラリー貸出件数：625件（前年度 540件）

##### (2) 広告展開事業

2,857,489円

新潟市の観光の魅力を発信し、県内外からの誘客を促進するため、SNSやマスメディアへの広告出稿を行った。また、新潟の魅力を対外的にアピールするためプロモーション動画を制作するとともに、セールス等で配布するノベルティ等を作成した。

##### <広告関連>

- ・昭文社まっふる「新潟・佐渡 2022-2023」への広告掲載
- ・ウェブサイト「旅のしおり」宿泊プレゼントキャンペーン（Instagram広告）  
応募総数：1,486名（当選者：5組10名）  
キャンペーンサイトページビュー数：4,853回

##### <プロモーションツール作成>

- ・プロモーション動画制作
- ・新潟柳都古町芸妓2023年版カレンダー 200本

### (3) にいがた観光親善大使派遣事業

3,646,573円

県内外での観光キャンペーンや新潟市で開催されるコンベンション等で新潟市の観光PRを行うため、「第13代にいがた観光親善大使」3名を選出した。新型コロナウイルスの影響により中止していたイベント・祭事が徐々に開催されるようになり、活動件数は、昨年度より増加した。

#### <選出事業>

応募者数：51人（女性：51人 男性：0人）（前年度 33人）

- ・予選会 実施日：令和4年7月9日（土）  
会 場：ホテルオークラ新潟
- ・最終選考会 実施日：令和4年7月22日（金）  
会 場：万代シルバーホテル

#### <派遣事業>

- ・活動件数：86件（前年度 64件）

### (4) 日本開港五都市観光交流事業

235,521円

日本開港五都市（函館・横浜・神戸・長崎・新潟）観光協議会に参加し連携を深めた。

#### <日本開港五都市観光協議会幹事会>

開 催 日：令和5年2月2日（木）  
開催都市：長崎市（ホテル JAL シティ長崎）

#### <新潟まつり>

- ・にいがた観光親善大使による住吉行列への参加

## 2. 観光誘客事業

### (1) 食と花の交流プログラム推進事業

1,888,180円

オープントップバス「宙バス」を活用した着地型旅行商品の企画に加わるとともに、みなとまち新潟市の観光資源や食、花、酒の魅力などを活かしたコース運行に対して協賛を行った。

#### <運行実績>

- ・運行月：令和4年4月～11月
- ・運行本数：32本
- ・乗車人数：650人（市内432人、県内135人、県外83人）

**(2) みなとまち新潟観光推進事業**

6,892,257円

新潟古町芸妓を観光資源と捉え、団体向け着地型プラン「新潟古町芸妓の舞鑑賞」、及び料亭・割烹での昼食と古町芸妓の舞鑑賞を組み合わせた「ランチ付新潟花街茶屋」に取り組み、各プランの企画販売を行った。

## &lt;実施実績&gt;

年度	古町芸妓の舞（団体）				花街茶屋（個人）				
	参加者数	実施回数	国内	海外	参加者数	実施回数	市内	市外	海外
令和元年度	1,804人	80回	60.0%	40.0%	561人	23回	32.4%	50.8%	16.8%
令和2年度	109人	2回	100%	0%	1,067人 (985人)	41回 (34回)	80.3% (80.0%)	19.7% (20.0%)	0%
令和3年度	27人	1回	100%	0%	693人 (693人)	34回 (34回)	76.0%	24.0%	0%
令和4年度	591人	29回	79.3%	20.7%	629人 (629人)	29回 (29回)	58.7%	41.3%	0%

( )内はランチ付き花街茶屋

**(3) 古町芸妓を活用した旅行商品造成事業**

1,632,436円

国内外の観光誘客の促進、観光コンテンツとしての新潟古町芸妓の活用拡大、ナイトタイムエコノミーの醸成等を目的に、料亭等で新潟古町芸妓の舞と食事をセットにした旅行商品を造成・実施した旅行会社に対して、催行実績に応じて助成金を交付した。

- ・申請件数：64件（前年度：169件）
- ・助成（催行）件数：48件（前年度：44件）
- ・送客人数：1,275人（前年度：1,078人）

**(4) 国内プロモーション・セールス事業**

401,675円

首都圏・近県の旅行会社に対し、「新潟市新しい観光スタイル推進協議会」による旅行会社への支援事業を活用しながら、旅行商品造成促進に取り組んだ。

また、新潟市・佐渡市・JR東日本新潟支社と協同して実施したJR秋の観光キャンペーンに伴い、JR駅構内で実施される産直市やツーリズムEXPOジャパンに出展するほか、首都圏の旅行会社に向けての商談会を実施した。

その他、近隣市との連携事業として「新潟・阿賀エリア（新潟市・五泉市・阿賀野市・阿賀町）」のモデルコースを作成し、モニターツアーを実施した。

- ・首都圏商談会：リアル開催1回、オンライン開催1回
- ・近隣県商談会：2回（金沢・富山）
- ・産直市出展：1回（JR上野駅）
- ・ツーリズムEXPOジャパン商談会：1回

- ・新潟・阿賀エリアミーティング（研修会を含む）：5 回
- ・新潟・阿賀エリアモニターツアーの実施：1 回

**（５）国内航空路集客事業**

2,060,591円

新潟空港と定期路線で結ばれている国内6都市からの誘客を図るため、「新しい観光スタイル推進協議会」の旅行会社支援制度を活用しながら県観光協会主催の観光商談会に参加するとともに、各地域の旅行会社へのセールス活動を実施した。

＜新潟県観光協会商談会参加＞

- ・名古屋商談会：2 回
- ・神戸商談会：1 回
- ・大阪商談会：2 回

その他、札幌・福岡・沖縄への現地旅行会社セールスを実施

＜空路誘客施策実施結果＞

航空旅行商品新潟市宿泊報奨金

令和4年度	令和3年度	対前年度比	
		増減	比率
5,392 人泊	3,353 人泊	2,039 人泊	160.8 %

（参考）新潟空港利用状況

	令和4年度		令和3年度		対前年度比	
	利用者数 (人)	利用率 (%)	利用者数 (人)	利用率 (%)	増減 (人)	比率 (%)
札幌線	132,167	52.6	64,527	40.8	67,640	204.8
成田線	0	-	0	-	-	-
名古屋線	75,465	45.2	37,468	38.8	37,977	201.4
大阪線	438,304	55.2	218,479	45.3	219,825	200.6
神戸線	23,197	41.5	404	52.1	22,793	5741.8
福岡線	98,178	62.8	60,941	39.5	37,237	161.1
沖縄線	34,526	50.1	2,954	29.2	31,572	1168.8
臨時・チャーター	2,910	56.0	3,954	52.1	△1,044	73.6
合計	804,747	42.7	388,727	42.7	416,000	207.0

＜新潟・佐渡旅行商品奨励金＞

国内定期路線を利用し、新潟市または佐渡市に宿泊する旅行商品に対し、広告宣伝費、パンフレット印刷費等の助成を行い旅行会社の商品造成促進を図った。

- ・令和4年度：5件 1,000,000円  
(前年度：4件 610,442円)

## (6) 訪日外国人集客事業

2,591,309円

国のビジット・ジャパン事業や新潟県国際観光テーマ地区推進協議会事業、新潟市の誘客事業等と連携し現地セールスコールを実施し、旅行会社に新潟の拠点性や観光情報を提供し、旅行商品の企画造成を促進させるなど、外国人観光客入込客数、宿泊者の拡大を図った。

また、近年増加傾向にある FIT（海外個人旅行）への誘致活動の一環として、当協会の公式 Facebook アカウントを新たに作成し新潟市の観光情報やイベント情報を発信した。

### <台湾およびタイ現地旅行博の出展およびセールスコールの実施>

新潟空港の国際線再開を見込み、県国際観光推進課および市観光推進課と共同で、台湾・タイで実施された旅行博に出展するとともに現地旅行会社へのセールスコールを実施した。

- ・台湾「日本東北遊楽日 in 台北 2022」の出展およびセールスコール  
旅行博当日：旅行会社担当者約 100 名に対し新潟県のプレゼンを実施  
旅行会社訪問数：5 件
- ・タイ「JNTO 主催 Visit Japan Fit Fair」への出展およびセールスコール  
旅行会社訪問数：4 件

### <Visit Japan トラベル & MICE マート出展>

首都圏において3年ぶりにリアル開催された Visit Japan トラベル&MICE マートに出展し、欧・米・豪や台湾・タイなどの旅行会社と商談し、新潟市の旅行商品の企画造成の促進を行った。

- ・商談数：23 件（うち リアル面談：11 件 オンライン：12 件）

### <インバウンド向け公式 Facebook 情報発信>

近年増加傾向にある FIT（海外個人旅行）に向けての誘致活動として、公式 Facebook アカウントを作成し、令和4年9月より新潟市内の観光情報やイベント情報などを発信し、新潟市のプロモーションを行った。

- ・投稿記事数：24 件（令和4年9月16日～令和5年3月31日）
- ・フォロワー数：6,307 人（令和5年3月27日時点）

### (参考) 外国人延べ宿泊者数

年	令和4年(人)	令和3年(人)	対前年比(人・%)	
新潟市	14,890	3,744	+11,146	397.7
新潟県	89,010	30,670	+58,340	290.2

### (参考) 新潟空港国際線利用状況

新型コロナウイルスにより国際線は全便運休となっていたが、令和5年1月17日より台湾便の運航が再開した。

<団体貸切バス一部補助事業・スキーバス運行補助事業>

新潟市に宿泊し、新潟県内の観光地を結ぶ貸切周遊バスの運行および新潟空港からのスキーバスの運営体制の整備、経費の一部助成を行い、韓国・台湾からの誘客増進を図ったが、国際線の運航再開が遅れた為、実績がなかった。

**(7) 旅行商品造成報奨金交付事業**

**2,139,390円**

外国人観光客の新潟市内宿泊誘致促進のため、中国・台湾・シンガポール・インドネシアからのツアーに対し、旅行商品造成報奨金を交付した。

<交付実績>

・中国：198人泊、シンガポール：40人泊、インドネシア：36人泊、台湾：22人泊

**3. 観光客受入環境整備事業**

**(1) 新潟駅観光案内所等管理・運営事業**

**18,675,517円**

JNTO認定カテゴリー2の観光案内所として、国内外のお客様に新潟市および広域エリアの観光情報を提供した。また、観光案内の充実や職員のスキルアップを目的とした新潟市内及び県内各地の視察・研修を行い、来訪者の受入れ態勢整備を図った。

<新潟駅万代口観光案内センター 案内実績>

	案内人数	対前年度比	
窓口	35,692人	+9,913人	138.5%
うち外国人	1,122人	+818人	369.1%
電話問い合わせ	929人	+367人	165.3%

<外国人案内実績>

国籍	案内人数	対前年度比	
1. アメリカ	191人	+124人	285.1%
2. 台湾	172人	+151人	819.0%
3. 香港	113人	+108人	2260.0%
4. 中国	99人	+99人	皆増
4. シンガポール	99人	+65人	291.2%
6. 韓国	56人	+48人	700.0%
6. インド	56人	+28人	200.0%
8. フランス	40人	+31人	444.4%
9. インドネシア	32人	+27人	640.0%
10. タイ	28人	+18人	280.0%
その他34ヵ国	236人	+119人	201.7%
合計	1,122人	+818人	369.1%

<視察・研修>

・新潟市内（西蒲エリア、新津エリア）、見附市、長岡市、JNTO認定案内所全国研修会（オンライン）

<手ぶら観光サービス>

- ・配送数 19個（前年度 17個）

**（２）地域内連携推進事業**

**73,100円**

賛助会員に向けて新潟市及び周辺地域の観光とコンベンションに関する情報の提供と、当協会の活動状況などを広報するための「賛助会員専用ウェブサイト」を運用し、賛助会員との積極的な交流に努めた。

また、賛助会員を対象とした研修会を開催し、観光関連事業者の研鑽と受入体制の更なる充実に努めた。

<賛助会員セミナー開催>

- ・開催日：令和5年2月6日（月）
- ・会場：万代シルバーホテル
- ・テーマ：RESASを活用した新潟市の観光・経済分析～これからの観光戦略の策定に向けて～
- ・講師：(株)日本経済研究所 地域・産業本部 上席研究主幹 鶴殿 裕氏
- ・参加者：約50人

**（３）地域魅力発見事業**

**844,552円**

第71回新潟市観光写真コンクールを実施し、新潟市の観光振興に広く活用できる写真の募集・選出を行った。新潟市の新たな魅力発見へと繋げるため、一般の部に加えて学生の部を設けて募集することで、参加者層の拡大を図った。併せて入賞作品展を開催し、新潟市の観光魅力の周知を図った。

<コンクール概要>

- ・応募人数：154人（一般の部 136人、学生の部 18人）
- ・応募作品数：529点（一般の部 453点、学生の部 76点）
- ・入賞作品数：35点

<入賞作品展>

- ・古町ルフル広場 展示期間：令和5年4月27日（木）～5月30日（火）
- ・新潟ふるさと村 展示期間：令和5年4月29日（土）～5月31日（水）

**（４）観光ガイドブック発行支援事業**

**0円**

新潟市中心部の飲食店等を掲載した新潟シティ・グルメガイドブック「ようきなった」については、長引くコロナ禍の影響により飲食店の掲載が困難であったことから、令和4度は作成を見送った。

**（５）にいがた観光タクシー利用促進事業**

**85,966円**

観光客に対するタクシーのサービス内容の向上を目的として、万代タクシー(株)、都タクシー(株)、第一タクシー(株)、三和第一交通(株)の4社とで協議会を組織し、乗務員の観光地の視察研修を実施するとともに、配布しているチラシをインバウンドでも利用できるよう案内に英文を追加するなどの改訂を行い作成した。

**(6) 観光客おもてなし態勢整備事業**

**10,143,184 円**

新潟空港を利用する旅行者に対し、新潟市のプロモーションやおもてなし感の醸成を目的に、新潟空港内に大型 LED ビジョンを設置し、観光促進に繋がる映像を放映した。

**(7) その他**

**654,013円**

＜西堀大型バス駐車場 管理・運営＞

- ・利用台数： 368 台（前年度 248 台）

＜誘客イベント支援＞

- ・食と花の世界フォーラム新潟
- ・にいがた総おどり
- ・にいがた酒の陣
- ・佐渡世界遺産応援企画 SADO プライド
- ・そらフェスタ～クリスマスマーケット in 新潟空港
- ・史佳 新潟の心・平和の祈りを奏でる
- ・越乃リュウ スペシャルランチショー

## 1. コンベンション誘致事業

## (1) コンベンションセールス事業

4,090,990円

新潟市内・県内学術機関(大学等)、県内各種団体支部への誘致活動、情報収集を行うとともに、首都圏へのコンベンション誘致セールス(延べ182箇所)を行った。

また地方都市コンベンション関連団体との合同ワークショップ及び合同セールスを行い、首都圏の主催者及び旅行エージェント等に対して新潟のコンベンション開催環境をPRするとともに、開催誘致を行った。

前年度より継続の新型コロナウイルス感染症に対応した支援策「新しい MICE 誘致推進事業」をウェブサイト・DM等で主催者に周知し、コンベンション開催環境をPRするとともに、学会・大会・企業ミーティング開催情報の収集を行った。

## &lt;地方都市コンベンション関連団体合同ワークショップ&gt;

(新潟、松本、岐阜、びわこ、和歌山、高松、盛岡、郡山、つくば)

- ・期 日：令和4年7月19日(火)
- ・会 場：ホテルグランドアーク半蔵門
- ・参加学協会：21団体33名

(新潟、松本、岐阜、びわこ、和歌山、高松、宇都宮)

- ・期 日：令和4年12月13日(火)
- ・会 場：ホテルグランドアーク半蔵門
- ・参加学協会：16団体23名

(新潟、松本、岐阜、びわこ、和歌山、高松、郡山、宇都宮)

- ・期 日：令和5年3月9日(木)
- ・会 場：ホテルグランドアーク半蔵門
- ・参加学協会：20団体35名、参加PCO・旅行会社：12団体25名

※令和元年11月以来の飲食を伴う立食懇親会開催

## &lt;東北地区コンベンション推進協議会&gt;

東北地区のコンベンションビューロー(17団体)で構成される協議会に参加し、新潟及び東北の連携を強化することとともに、コンベンション誘致・支援に係る情報交換、コンベンション開催情報収集を行った。また首都圏で開催された東北地区合同の商談会にブース出展し、首都圏のコンベンション主催者に新潟でのコンベンション開催をPRした。

## 定例総会

- ・期 日：令和4年7月7日(木)～8日(金)
- ・会 場：秋田市文化創造館

## 職員研修会

- ・期 日：令和4年10月27日(木)～28日(金)
- ・会 場：朱鷺メッセ

## 東北地区 MICE 誘致商談会

- ・期 日：令和4年12月14日(水)
- ・会 場：都市センターホテル
- ・参加学協会：29団体41

#### <キーパーソン招聘>

首都圏在住のコンベンション主催者を招聘し、コンベンション施設・市内ホテル・観光施設などの視察を実施するとともに、開催補助金や各種支援メニューのPRを行った結果、新潟市の開催が決定した。

視察者：(一社) 日本航空宇宙学会 4名  
視察日：令和4年4月26日(火)  
視察箇所：朱鷺メッセ、ホテル日航新潟、NSCA 共同工場  
開催日：令和4年10月11日～13日  
参加者数：628名(うち県外504名、国外117名)

視察者：(公社) 有機合成化学協会 2名  
視察日：令和4年9月12日(月)～13日(火)  
視察箇所：アートホテル新潟駅前、旧齋藤家別邸、今代司酒造、北方文化博物館  
開催予定日：令和6年9月18日～20日  
参加者数：250名(うち県外200名)

視察者：(公社) 高分子学会 5名  
視察日：令和5年3月15日(水)～16日(木)  
視察箇所：新潟大学五十嵐キャンパス、ホテルオークラ新潟、ホテルイタリヤ軒、  
ANA クラウンプラザホテル新潟  
開催予定日：令和6年9月25日～27日  
参加者数：2,700名(うち県外2,500名)

#### <訪日インセンティブ旅行及び国際会議誘致>

海外からのインセンティブ団体等の誘致のため、主にオンラインでのセールス活動を実施した。

1. 日本政府観光局(JNTO)主催の「インドインセンティブ旅行オンライン商談会/シンガポール国際会議・インセンティブ旅行オンライン商談会」に参加し、コロナ禍収束後のインド、シンガポール市場からの誘致に努めた。

##### インドインセンティブ旅行オンライン商談会

- ・期 日：令和4年11月15日(火)
- ・商 談：4件

##### シンガポール国際会議・インセンティブ旅行オンライン商談会

- ・期 日：令和4年11月16日(水)
- ・商 談：8件

2. Nippon Taiyo Hospitality LLP (NTH India) を通じたインセンティブ旅行誘致

世界二位の人口を誇り、今後人口世界一位になるとの予想があり、コロナ禍収束後に大きな伸びが期待できるインド市場へ、NTH India を通じ SNS やデジタル雑誌にて、新潟市の観光及びMICEに関する情報発信を行った。

- ・期 間：令和4年4月～令和5年3月
- ・情報発信回数：Facebook 及び Instagram 51回(毎週木曜日)  
デジタル雑誌『RISE』 12回(毎月1日)

#### <国際 MICE エキスポ 2023 出展>

2020 年以來のリアル商談形式で開催されたコンベンション主催者との商談会「国際 MICE エキスポ 2023」に新潟県、朱鷺メッセとともに参加し、国際会議観光都市・新潟のコンベンション開催環境を PR するとともに、コンベンションの誘致に努めた。

- ・期 日：令和 5 年 2 月 16 日（木）
- ・会 場：東京国際フォーラム
- ・商 談：事前 12 件、当日 4 件  
※出展者 73 団体のうち事前予約枠全 12 件予約済 4 団体のひとつ
- ・主 催：日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー、日本政府観光局

#### <JCCB 総会及びコンベンションビューロー部会、中部コンベンション連絡協議会参加>

加盟し、参加することで観光庁の観光施策や他のコンベンションビューローの成功事例、学会開催等の情報収集や人脈づくり、コンベンションや観光に関するスキルアップや事業改革に繋がった。

##### JCCB 総会

- ・期 日：令和 4 年 6 月 20 日（月）
- ・会 場：コモレ四谷タワーコンファレンス（東京都）

##### 中部コンベンション連絡協議会

- ・期 日：令和 4 年 9 月 29 日（木）～30 日（金）
- ・会 場：ひだプラザ（高山市）

##### JCCB 総会

- ・期 日：令和 4 年 10 月 20 日（木）～21 日（金）
- ・会 場：デュオセレッソ（上越市）

#### <観光庁コンベンションビューロー支援事業研修>

観光庁より、MICE 誘致・開催における機能強化に向けた支援対象都市に新潟市が選ばれ、コンベンションビューロー機能強化に向けたトレーニング・コンサルティングを実施した。研修には新潟県、新潟市、コンベンション施設、宿泊施設も参加。（他対象都市：静岡市、岐阜市）

##### 第 1 回研修

- ・期 日：令和 4 年 9 月 6 日（火）
- ・会 場：AP 東京八重洲
- ・参加者数：13 名

##### 第 2 回研修

- ・期 日：令和 4 年 10 月 5 日（水）～6 日（木）
- ・会 場：西堀 6 番館ビル 5 階大会議室、3 階ニコット研修室
- ・参加者数：18 名

##### 第 3 回研修

- ・期 日：令和 4 年 11 月 10 日（木）～11 日（金）
- ・会 場：ホテルイタリア軒、西堀 6 番館ビル 5 階大会議室
- ・参加者数：17 名

#### 第4回研修

- ・期 日：令和5年1月13日（金）・19日（木）
- ・会 場：ホテルイタリア軒
- ・参加者数：13名

#### 第5回研修

- ・期 日：令和5年2月17日（金）
- ・会 場：AP 東京八重洲
- ・参加者数：10名

## 2. コンベンション開催支援事業

### (1) 新しいMICE誘致推進事業

33,482,613円

一昨年度、新型コロナウイルス対策として拡充したMICE開催支援制度を継続し、「安心・安全なMICE開催」を可能とする環境を整備するとともに、主催者の負担軽減と参加者の消費促進を図り、MICE開催の回復と地域経済の活性化に努めた。

#### <コンベンション開催実績>

	国内	国際	合計	対前年度比		平成30年度比 (コロナ禍前)	
開催件数	122件	10件	132件	+80件	253.8%	△118件	52.8%
参加人数	64,413人	270人	64,663人	+45,429人	336.2%	△66,801人	49.2%

※中止25件（オンライン開催を含む）、翌年度以降へ延期2件

#### <コンベンション開催補助金の拡充>

県外参加者数要件の引き下げと、助成単価および限度額を引き上げ交付した。

- ・交付件数：50件 ※令和3年度開催分1件を含む。
- ・交 付 額：27,718,800円  
(うち基本開催補助金 15,125,649円、拡充開催補助金 12,593,151円)
- ・参加者数：25,342人（うち県外14,220人、国外140人）

#### <コンベンション開催補助金交付実績>

	補助金交付	対前年度比		平成30年度比 (コロナ禍前)	
交付件数	50件	+33件	294.1%	△14件	78.1%
交 付 額	27,718,800円	+17,572,782円	273.2%	△1,053,239円	96.3%

#### <感染症対策支援>

主催者に安心してコンベンションを開催してもらうために、コンベンション開催時の感染症予防対策に生じた費用の助成、およびAIサーマルカメラ等の予防機器の貸出を行った。

#### 助成金

- ・交付件数：27件 ※令和3年度開催分1件を含む。
- ・交付額：5,671,367円

#### <感染症予防対策支援助成金交付実績>

	助成金交付	対前年度比	
交付件数	27件	+17件	270%
交付額	5,671,367円	+2,356,334円	171.1%

#### 物品貸出

- ・AIサーマルカメラ：18件
- ・サーモカメラ：11件
- ・デジタルサイネージ：15件
- ・非接触型温度計：11件

#### <感染症予防対策物品貸出実績>

	物品貸出	対前年度比	
貸出件数	55件	+32件	239.1%

#### (2) コンベンション開催準備資金貸付事業(Ⅱコンベンション事業に含まず)

0円

新潟市で開催されるコンベンションの主権者に対し、その円滑な運営と成功に寄与するための開催準備に要する資金の貸付であるが、新規の貸付はなかった。

#### (3) コンベンション開催助成事業

1,689,331円

コンベンション開催時の伝統芸能アトラクションに対する助成及び、新潟市内のエキスカカーションにおいて貸切バス・貸切タクシー・水上バスを利用する場合の助成を行い、伝統芸能のPRと活用、市内観光の促進を図った。

- ・交付件数：15件(伝統芸能9件、エキスカカーション6件)
- ・交付額：伝統芸能858,181円、エキスカカーション831,150円

#### (4) コンベンション開催支援事業

729,300円

新潟市で開催されるコンベンションの主権者に対し、開催に必要な助言・サポート、及びコングレスバッグなどの提供を行い開催を支援した。

また、県外からの参加者が200人以上のコンベンションに対し、新潟駅、新潟空港に歓迎看板、歓迎サイネージを掲示するとともに、開催会場に「にいがた観光親善大使」を派遣し、歓迎挨拶や観光PRなどを行い参加者に対する歓迎機運の醸成を図った。

- ・歓迎看板設置・サイネージ掲示件数：77件／にいがた観光親善大使派遣件数：9件

## (5) その他

515,991 円

新潟市で開催されるコンベンションの開催情報を取りまとめ、一般および賛助会員向けにウェブサイト上で公開した。

またコンベンション開催補助金交付要綱を新潟での消費額に関するアンケート調査を提出することを盛り込んだ内容に改定し、コンベンション誘致による経済波及効果を測定した。(アンケート回収コンベンション 50 件、経済波及効果は現在集計中)

## 3. 文化・スポーツコミッション事業

### (1) 大会等誘致推進事業

1,010,044 円

大会や合宿、イベント等の誘致のセールス活動や関係者の視察受入れを行った。

#### <関係団体へのセールス活動>

- ・ 県内競技団体、文化団体へのヒアリング、セールス活動 (主に 5 月・6 月・11 月)
- ・ 首都圏の中央競技団体、文化団体へのヒアリング、セールス活動 (8 回)
- ・ 大規模イベント等でのポスター掲示、パンフレット設置 (3 回)
  - ・ Japan Sports Week 2022 (5 月 11 日～13 日)
  - ・ SPORTEC 2022 (7 月 27 日～29 日)
  - ・ 第 11 回スポーツツーリズム・コンベンション (3 月 15 日)

#### <大会開催のための競技団体視察受入れ>

- 第 1 回全農全日本中学生カーリング選手権大会
  - ・ (公社) 日本カーリング協会 事務局長、日刊スポーツ新聞社 (全農担当) (5 月 21 日)
- 2022 FID ジャパン・チャンピオンシップバスケットボール大会
  - ・ (一社) 日本 FID バスケットボール連盟 代表理事、常務理事 (11 月 4 日、1 月 11 日)

#### <大会が決まった大会・合宿等>

- ・ 第 1 回全農全日本中学生カーリング選手権大会 (令和 4 年 8 月 6・7 日)
- ・ FISU ワールドユニバーシティゲームズ (2021/成都) 選手選考合宿 (令和 5 年 2 月 17 日～19 日)
- ・ 全日本クラブ野球選手権 (令和 5 年 9 月 2 日～4 日)
- ・ 全日本レディースバドミントン大会 (令和 6 年 7 月 20 日～22 日)
- ・ 全日本古希軟式野球大会 (令和 6 年 10 月 11 日～16 日)
- ・ 全日本学生選抜卓球選手権大会 (令和 6 年 11 月 22 日～24 日)
- ・ 高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会 (令和 7 年 8 月)

### (2) 受入支援事業

1,953,775 円

大会等の開催や合宿の実施に際し、受入の支援や歓迎ムードの醸成を行い、主催者や参加者が円滑に大会運営が出来ることで再度の開催に繋がるよう努めた。

#### <特に支援した大会・合宿>

- ・ FID バスケットボール日本代表強化合宿
  - 期 間：令和 4 年 4 月 30 日 (土) ～5 月 2 日 (月)
  - 参 加 者：選手 33 人、監督・スタッフ 20 人 計 53 人
  - 会 場 等：新潟市黒埼地区体育館、新潟市立明鏡高等学校体育館
  - 公開練習等：特別支援学校在学者や FID バスケットボールチーム所属選手への特別指導を実施。参加者 12 人。

- ・第1回全農全日本中学生カーリング選手権大会  
期 間：令和4年8月6日(土)～7日(日)  
参 加 者：65人(うち県外46人)  
会 場 等：MGC 三菱ガス化学アイスアリーナ、アートホテル新潟駅前(開会式)  
備 考：新規開催大会、今後数年は新潟市開催で固定
- ・FISU ワールドユニバーシティゲームズ(2021/成都)選手選考合宿  
期 間：令和5年2月17日(金)～19日(日)  
参 加 者：選手26人、監督・スタッフ69人 計95人  
会 場 等：新潟市亀田総合体育館  
公開練習等：観客席からの観覧自由。観覧者数170人

#### <支援大会・合宿数>

- ・令和4年度開催支援予定大会・合宿数71件  
予定参加者69,002人(うち県外28,202人)  
→開催した大会・合宿数：56件 予定参加者63,092人 (うち県外24,342人)  
→中止した大会・合宿数：15件 予定参加者 5,910人 (うち県外3,860人)
- ・各種支援団体数42団体(大会・合宿)

### (3) 誘客促進事業

649,932円

集客力のあるイベントをコンテンツとして誘客を促進するとともに、新潟市のPRを関係機関と連携して実施した。

#### <マラソン等誘客事業>

新潟シティマラソン会場に観光PRブースを出展し、新潟市内の観光案内を行うとともに、参加ランナーの動向を調査するアンケートを実施した。

また、令和5年度の海外ランナー誘客に向け、JTB SPORTS STATIONを通じた東南アジアへのPRやJTB台湾へのツアー造成依頼等の取り組みを行った。

#### <Jリーグサポーター誘客事業>

アルビレックス新潟と連携し、Jリーグサポーターに向けた来訪促進活動を実施した。

- ・アウェイチームのサポーターを抽選で50人招待する取り組みを実施  
令和4年4月23日(土)対V.ファーレン長崎戦 申込総数61人  
令和4年5月21日(土)対FC横浜戦 申込総数170人  
令和4年8月20日(土)対ロアッソ熊本戦 申込総数104人
- ・アウェイサポーター向けに応援来訪時のモデルコースを作成し、ウェブサイトで公開。  
コース：新潟駅→ビッグスワン→スタジアムグルメ→応援→居酒屋→夜の街歩き  
協 力：コンサドーレ札幌 サポーター

<マンガ・アニメ・eスポーツ誘客事業>

マンガ・アニメ・eスポーツを活用した誘客や新潟のPRを行った。

○「庵野秀明展」コラボ商品作成、関連事業実施

期間：令和4年9月23日（金・祝）～令和5年1月9日（月・祝）

会場：新潟県立万代島美術館

内容：当協会賛助会員の協力により、新潟会場限定のコラボ商品を作成  
会場内ミュージアムショップで販売

・観光周遊企画「にいがた2km×庵野秀明展 にいがた街めぐり」実施

期間：令和4年10月15日（土）～11月20日（日）

内容：名セリフを記したポスターを市内中心部20箇所に掲示  
うち3箇所撮影で記念品を贈呈

実績：記念品贈呈 136セット

・「がたふえす Vol.13」で名セリフポスターをまとめて掲示

期間：令和4年11月19日（土）・20日（日）

会場：新潟市マンガの家

・「スーパーガタケット」で名セリフポスターをまとめて掲示

期日：令和4年11月20日（日）

会場：新潟市産業振興センター

○アニメ「銀河英雄伝説 Die Neue These」コラボ商品作成支援

・作成品：秋葉硝子「ペーパーウェイト」

・新潟市ふるさと納税返礼品として活用

・発売期間：令和4年12月5日（月）～令和5年2月28日（火）

○「新潟国際アニメーション映画祭」開催協力

・期間：令和5年3月17日（金）～22日（水）

・内容：新潟空港・新潟駅万代口観光案内センターに設置したデジタルサイネージ、  
ウェブサイト、SNS等での広報

---

**（4）広報活動事業**

**38,500円**

文化・スポーツコミッションウェブサイトやFacebook、Twitterを運用し、開催される大会・イベント等の広報協力や、事業のPRを行った。

・ウェブサイト：閲覧数 30,743件（前年比+12,540件）

・Facebook：更新 29回（前年比△6件）、閲覧数 5,741件（前年比 +1,891件）

・Twitter：更新 26回（前年比△37件）、閲覧数 48,488件（前年比△647,926件）

---

**（5）その他**

**512,767円**

<事務費>

備品・消耗品類の購入、電話代、郵便料、コピー代等

## 1 理事会

## 第1回通常理事会（決算）

- ・期 日：令和4年6月7日（火）
- ・会 場：ホテルイタリア軒

## 第2回通常理事会（予算）

- ・期 日：令和5年3月14日（火）
- ・会 場：ホテルイタリア軒

## 2 評議員会

## 第1回評議員会（決算）

- ・期 日：令和4年6月23日（木）
- ・会 場：新潟グランドホテル

## 第2回評議員会（予算）

- ・期 日：令和5年3月24日（金）
- ・会 場：新潟東映ホテル

## 3 各団体加入負担

社団法人新潟県観光協会及び大都市観光協会連絡協議会、新潟県国際観光テーマ地区推進協議会などに加入し、引き続き情報収集を行うとともに、連携して対外宣伝と誘客に努めた。

## 4 事務局管理費

公益財団法人会計を適正に執行するため、引き続き税理士法人さくら総合会計と予算の執行管理、及び予算・決算等の資料作成にかかる業務契約を締結した。

## 5 新規加入賛助会員 当初会員数 〈団体会員〉 282 社

## 新規入会

〈団体会員〉 7社

- ・株式会社アースアンドウォーター
- ・株式会社丸屋本店
- ・道の駅たがみ協同組合
- ・株式会社阪急交通社
- ・有限会社笹川餅屋
- ・株式会社D2CX
- ・プリマックス株式会社

## 退 会

〈団体会員〉 6社

## 期末会員数

〈団体会員〉 283社